

一生自分の歯で食べられる社会を目指して・・・



お口の健康ネットワーク 会報

Oral Health Network Newsletter No.21. 2014. 7. 10

押し掛けブラッシング紀行 ～術者磨きはコミュニケーションツール～

PMJ 歯科診療所 院長 黒瀬 真由美

【プロボノ】

「まあ！こんなにいい歯みがき方法があったのね。知らなかった。」中高齢の女性の声が出た。「あ、はい、そうですか！？」女性をブラッシングしていた楠本先生が控えめに答えた。女性は続けた。「私ね、1年間ずっと引き籠っていたの。今日はお友だちが連れて来てくれたの。でも今日来て良かった。ここに来なきゃこの方法と出会えなかったものね・・・やっぱり引き籠ってちゃだめね。出歩かないと。」2012年3月、東日本大震災被災地亘理町、被災者支援イベント会場のできごとだった。

2011年5月1日。緊張の中、避難所へ入った。亘理高校の大きな体育館。楠本先生たちが用意してくれていた歯科保健用品を入れた籠を持ち、お一人ずつに声を掛けて回っていった。歯磨剤・義歯用品を渡したり、義歯を洗ったり、術者磨きをしたり、フッ化物歯面塗布をしたり。中年の男性が「1週間前から痛くて噛めない。」と言われた。口腔内を診て、「治るかもしれない」と思った。全顎にわたって歯肉がひどく腫れていたのだ。V-7 歯ブラシでつまようじ法を行った。大出血だった。5分間くらい丁寧にブラッシングさせてもらい、うがいをしていただくと、「あ、噛めるようになりました！」と言っていただけで。つまようじ法ブラッシングで浮腫が軽減したのだと思う。

2011年6月。亘理中学校の避難所は2回目であった。体育館の入口で準備をしていると、「あ、この前はありがとうございました」と声を掛けられた。「えっ？」「おかげでお父さん血が出なくなって。」たった一度の、しかも避難所という場所でのブラッシングで症状が改善していただけたのが驚きだった。

その後、仮設住宅等も回らせていただいたが、術者磨きを通してたくさんの出会いと交流をいただいた。

島根県のボランティアさんから「プロボノ」という言葉を教えてもらった。専門的なスキルを用いてボランティア活動をすることだという。「黒瀬さんたちはいいよね。いいコミュニケーションツールがあって」。実際、「つまようじ法」術者磨きを通して、たくさんの人たちと知り合い、その後も親しくお付き合いをさせていただいている。

先日の口腔衛生学会で聞いたのだが、震災後しばらくすると被災地から、「歯科医師でなく、歯科衛生士を派遣してほしい」という要請が来るようになったという。歯科医師は治療道具が無いところでは役に立たないのだろうか。震災後に限ったことではないとも思う。歯ブラシ1本あればできることはある。歯ブラシも無くてもできることだってあるのだと思う。

震災から3年以上経ち、被災された方々はそれぞれの個別の課題に直面し、生活に大きな転換期を迎えている人も多いと感じる。冒頭の女性も力強く一歩を踏み出しておられることを願っています。

【片言でOK!】

5月2日台北。岡山から9時間かけてたどり着いた先は、翌日から開かれる学会の会場兼宿舎となるホテルであった。その1か月ほど前、朝日大学の磯崎先生から、「台湾の学会で『つまようじ法』を紹介するよ」と聞いて、「ブラッシングしに行きましようか？」「来るか？」「行きます行きます！」「じゃあブース手配するわ」、ということになっていたのだ。(株)ピー・エム・ジェーの草野社長とDH長浦さん、PMJ 歯科のDH茂木とともに訪れた。企業展示スペースで、片言の英語とbody languageで誘い込み、ブラッシングをさせていただいた。思っていた以上に良い反応を示してくださって、草野社長が手荷物で持ち込んだ500本の歯ブラシは1日目で完売した。

診療室訪問 No.17

加勢川橋歯科医院



所在地:熊本市川尻 6-5-7
 チェア: 7 台
 スタッフ:Dr 2 名(院長含む)、
 DH 8 名、助手 1 名、受付 2 名
 診療時間:9:30~13:00、15:30~19:00
 (土午後/14:00~17:00)
 休診日:日・祝祭日
 外来患者数:1 日約 60 名

熊本市の南部、川尻町は、江戸時代に熊本物流の拠点として栄えた古い町です。今回は、この地で



15 年前から診療されている加勢川橋歯科医院を訪問し、院長の野田先生、主任歯科衛生士の北野さんにお話を伺いました。

V-7 は治療用具

院長 現在当院では、歯周治療をされる患者さんほぼ全員に「V-7 歯ブラシは治療用具なので毎回持ってきてくださいね。」というようにお願いしています。つまようじ法ブラッシングの成果も出てきたおかげで、このスタイルが確立してきました。ブラッシングだけでかなり良くなるので、歯周外科はあまりやらなくなりました。また、SPT で管理する患者さんも増えています。

数年前から本格的に採り入れられたようです

院長 「つまようじ法」という名前はずいぶん前から耳にはしていました。私は大学病院の歯科に 15 年勤務し、ずっと外科畑でしたので、開業したら予防的なことを採り入れていきたいという思いはありました。きっかけはセミナーへの参加でしたが、最初は見よう見まねで、本格的につまようじ法を採り入れたのは渡邊先生の訪問実習を受講してからです。お口の健康ネットワークの認定歯科衛生士も 6 名が取得させていただきました。

訪問実習では、歯科衛生士だけでなく受付のスタッフも含めて全員が学べ、考え方などを共有できたのも良かったと思います。

つまようじ法で患者が呼べる

北野 私は開院当初からこちらに勤めています。ここ最近患者さんの口の中がとてきれいなようになってきたのを感じています。歯ぐきがひきしまっていて出血もなくなり、患者さんにも喜んでいただいていると思います。毎回ちゃんと歯ブラシを持ってきていただける方も多く、患者さんのモチベーションが上がってきているのを実感しています。つまようじ法で「患者さんを呼べる」と言えばいいのでしょうか。

私はこちらの開院時に歯科衛生士として復帰したのですが、しばらくブランクがあったので最初は不安でした。でも、今はとてもやりがいもあり、長く勤めさせていただいて良かったなと思います。私以外のスタッフも、比較的勤務年数は長いほうではないでしょうか。



6 名が認定歯科衛生士を取得

院長 患者さんがみるみる改善していきま

で、私達スタッフも余計やる気が出てくるんですよ。この辺りは年配の方も多く、例えば漁業者の方などは、雨が降ったら歯医者へ行く、というような意識の方が多かったのですが、最近では、予防のために通うという患者さんも増えてきています。



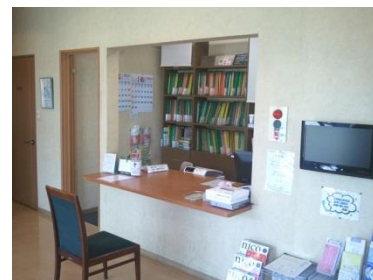
北野 中には大変熱心な患者さんで、毎週来られる方がいらっしゃいます。その場合はすべて保険というわけにはいきませんが。メンテナンスの場合の来院間隔は患者さんに応じて決めています。

院長 当院では、初診の際のカウンセリングにも力を入れています。当院専用の「ヒアリングシート」を作成しており、主訴以外のお口の状態に対する認識や患者さんの歯科に関する知識、治療に対する希望などを伺います。その上で、それぞれの患者さんに合わせてご説明を行い、納得して治療を受けてもらえるようにしています。「説明」はどこまで聞いてもらえているか分かりませんが。

10年先のこと

院長 私は今年で還暦ですが、最近はここが痛い、あそこが悪いなどと弱音を吐きながら頑張っています（笑）。以前は勤務医がいたのですが、今現在は歯科医師が私と副院長の2名なので、2人

で役割分担をしながら診療しています。開業が遅かったので、ここで診療を始めてからはまだ15年



ほどですが、跡継ぎがないことで少し心配があります。インプラントの患者さんなどもそうですが、今まで来院されている患者さんをどこかで切ってしまうのは申し訳ないので、今後10年くらいのうちに、将来的にどなたかに継承するのか、そういうことも考えないといけないと思っています。この近辺でも歯科医院はたくさんありますが、つまようじ法を採り入れているところはあまりないようです。今の診療スタイルに満足して下さっている患者さんも多いので、患者さんの一生のことを考えて、継続して歯科医療を提供できるように努力していきたいと思っています。



野田 信夫 (のだ のぶお)

- 昭和 59 年 福岡歯科大学卒業
- 熊本大学医学部歯科口腔外科医員
- 昭和 61 年 蘇陽病院 柏歯科診療所歯科医長
- 昭和 62 年 熊本大学医学部歯科口腔外科医員
文部教官<熊本大学医学部助手>
- 平成 11 年 加勢川橋歯科医院開院

予防歯科臨床セミナー(2 回コース)

■1 回目(基礎編)

日時:平成 26 年 6 月 15 日(日)10:00~16:00

会場:タカラベルモント大阪本社

参加者数:40 名

◇講師

pmj 歯科診療所 黒瀬 真由美

小畑歯科医院 小畑 文也

神奈川歯科大学 山本 龍生

■2 回目(応用編)

日時:平成 26 年 6 月 29 日(日) 10:00~16:00

会場:タカラベルモント大阪本社

参加者数:36 名

◇講師

pmj 歯科診療所 黒瀬 真由美

小畑歯科医院 小畑 文也



※今回の大阪セミナー開催にあたり、タカラベルモント株式会社様に会場をお借りしました。ブラッシング実習にはショールームのチェアを使わせていただき、より充実したセミナーを行うことができました。ありがとうございました。

●今後の行事日程

H26 年 月 日	内容	開催地	講師等	時間 (予定)
9/7 (日)	第 12 回理事会	大阪	—	9 : 00~11 : 00
	第 6 回通常総会		—	11 : 00~12 : 00
	お口の健康ネットワーク講演会 「健康寿命延伸に貢献する攻めの ブラッシング : つまようじ法」		山本龍生	13 : 30~15 : 30
9/28 (日)	予防歯科臨床セミナー 2 回コース (1 回目)	東京	黒瀬真由美 小畑 文也	10 : 00~16 : 00
11/9 (日)	予防歯科臨床セミナー 2 回コース (2 回目)	東京	山本龍生	10 : 00~16 : 00

(編集後記)

巻頭言で黒瀬先生が書かれているように、台湾の学会でつまようじ法ブラッシングをさせていただいたところ、「歯間部をこのようにブラッシングする方法はとてもユニークだ」といった声も聞かれ、たくさんの方に興味を持っていただけました。つまようじ法は、中国語(台湾で使われている繁体字)に訳すと「牙籤法」となるそうです。今後台湾で「牙籤法」を広められるかもしれませんが、台湾では、歯科衛生士制度がまだないとのこと。歯科衛生士制度の早期実現も必要ではないかと思えます。

(事務局/草野栄路)

お口の健康ネットワーク会報 No. 21

2014 年 7 月 10 日発行

発行 : 特定非営利活動法人お口の健康ネットワーク

〒700-0953 岡山市南区西市 541-1

TEL. 086-244-4692 FAX. 086-244-1351

<http://www.oral-health-network.jp>

会員専用サイト : <http://www.ohn-member.com>

E-mail : info@oral-health-network.jp